## 参考資料3

# チーム医療推進のための看護業務検討 ワーキンググループ関係資料

1.	「特定看護師	i(仮称	)養	成	調	査討	行	非業	Ţ	実	施丬	犬沙	元幸	设芒	5		
	(中間報告)	概要·								•				•		٠,	<sup>2</sup> . 1
2.	職能団体への	のアンケ	r—	ト調	直	「看	護	業務	実	態	調	查1	こ月	司马	トる	6	
7	アンケート調	查」結果	₹ •		•				•			•				• P.	22
3.	看護業務実績	<b>悲調査</b> (	学会	へを	のj	質問	紙訓	酒查	) •							• P.	70

### 特定看護師(仮称)養成 調査試行事業 実施状況報告 (中間報告) 概要

#### I 実施状況報告概要

- 1. 調査目的: 特定看護師(仮称) 養成 調査試行事業の実施状況等について、中間 報告として現在までの実施状況を把握し、今後の検討材料とする。
- 2. 報告時期: 平成22年11月
- 3. 対象課程数: (A)修士課程 調査試行事業 16 大学院 32 課程
- 4. 報告内容:
  - 演習・臨地実習の指導体制と指導方法
  - 〇 演習・臨地実習の方法 (工夫点について)
  - 〇 評価について
  - 〇 学生の修得状況
  - 臨地実習時のインシデント・アクシデントの発生状況

#### Ⅱ 回答状況

- 1. 報告課程数:16 大学院32 課程
- 2. 報告結果:
  - a. 演習・臨地実習と評価について (別添1)
    - 演習・臨地実習の指導体制と指導方法
    - 演習・臨地実習の方法(工夫点について)
    - 〇 評価について
  - b. 学生の修得状況 (演習・臨地実習での医行為実施の状況) (別添2)
  - c. 臨地実習時のインシデント・アクシデントの発生状況 発生報告なし

	380		A1大分與立智證 看護学研究:			A-2大分県立春護 春護学研究	
164	体制と指導方法						
-	指導者要件 医師	総合診療料、概 医師(全て非常	有 計理器内科医師、鎧床薬 :動医師として依頼)	理センターにて診療に従事している		有 リニック開業医師、臨床 常動医師として依頼)	<b>英理センターにて診療に従事して</b> に
	看護師	大学教員が担	<b>当</b>		大学教員が担	<b>4</b>	
	その他の職種	星州師 栗州部			英剂師 英剂品		
1 演習時	指導体制と 指導方法	設できる体制を 2) 老体制を 2) 老体機構体 定式を模様性にい は、3) そののセンバー が対するアンノー (12) 3) では、3) では、3) では、3) では、3) では、3 は、3) では、3) では、4) では	とっている、 深管、非常動調師(医師、 思の課題を開を提示し、 ある。 官(老年アードル、管理の で演客を展開電 を選択し、管理の および配録によりでもなっ は、「サーターやを は、「サーターや ので、 でのアセス・ とので、 でのアセス・ でのア・ でののア・ でののでの でののでの でののでの でのので でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でのでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でのでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でののでの でのの でのの でのの でのの でのの でのの でのの でのの での で	(教授し、学内教員(医師)に適宜相 運利師)が教授にあたり、社教なる 電台に切じた薬剤の選択を学 に確立した変別の選択を学 に関わり、 に関わり、 に関わり、 に関わり、 に関わり、 に関わり、 に対し、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが	膜できる体制を 2)小状や標準する( 3)小状や標準する( 3)を 3)を 3)を 3)を 3)を 3)を 3)を 3)を 3)を 3)を	とる。 清官 非常動詞師(医師) 書の課題を何を提示し、 下間(小児アセスメント演程) で清官を展制性 管理のは、管理のと、 大郎(小児アセスメント、 大郎(前に、管理のセスメント、 大郎(前によりアセスメント) トーダーかも進事する。大き のアセスメント、ケアを のアセスメント、ケアを	「教授し、李内教員(医師)に適宜。 、薬剤師)が教授にあたり、軽微な 即者につたた薬剤の選択を学べる のとない。 は即者が開発を機能を見る引 担を指導する。機関し、非本動の診験を がした学生が見る。 がした学生がある。 は関い、非本動を がある。 は関い、非本動を がある。 は関い、非本動を がある。 はいません。
-!	指導者の要件 医師	総合診療料. 内 患者の診療にあ		他)など、到達目標に掲げる疾患	総合診療料、引にあたる医師(		河連目標に掲げる疾患患者の診察
1	# 14 6 F		スの看護にあたる看護8	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		スの看護にあたる看護的	5長(予定)
1	その他の戦時						
2 姓地実官時	指導方法	指導体制の確認 2) 随地では大き 2) ではスメントと 3) を動きなった。 2 で、 5	思、統一をはかる 指導者である医師1名に3 上級行為の指導を行う導う よっていた。 よっていた。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	いる。看護師は必要な機会をとらえ 「る役割をとっている。 に1度程度)、主拐導筋、零媒体、大 の助言および意見交換を行うこと している。 「表を通し、学生同士のディスカッ おり、常に看護の視点を保ちつつ、	内容や指導体制 2) 報地では主え 3) ではスメントと 2) 定期的が出版 学で、特定制に関係 3) 2週間に度 ション、教員の「	例の確認、統一をはかる 計算者である医師:名にま に既行為の指導を行う、報 を提の投点を指導さら シファレンスをもち(2週から としての役割を学ぶ場 ととしての役割を学ぶ場と 大学に楊学し、ケース名	学生1名がつき、医学的現点でのが 温護師は必要な機会をとらえて、 全額をとる(不定)。 12)度程度)、主指導医、看護師:、 13)の助富治よび息見交換を行うこと する(予定)。 生間で通し、学生同士のディスカッ 式に看護の根点を保うつつ、医学
**	等地質者の方法					······································	
	<b>宝</b> 架大法	ル、選絡が発行した。 のSCはは共元、 ではは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	デルなどを使用し、正常 準配は試験 505とを実施 推野し、試験特子なにご 野際に疾患をもの高齢者を 像所見を実際に提示しない ながらに事例等も に(デブリドメント、実習情報 大学期間を	し破実に知識・技術を習得する。 デオ技能し指導教員・学生全員と ションを行う。 含む)を活用し臨場態ある給機場面 がら組体推論を導く 取り組み、保険である抗機者の確	どを使用し、正等 は試験は、OSCEを注 はいるでは、OSCEを注 はいるでは、OSCEを注 はいるでは、OSCE を対して、OSCE を対して、OSCE を対して、OSCE である。 OSCE である。 OSCE である。 OSCE である。 OSCE では、OSCE では、OSCE である。 OSCE である。 OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE では、OSCE できる。 OSCE できる OSCE できる OSCE できる OSCE できる OSCE できる OSCE できる OSCE の OSCE できる OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE の OSCE	常・異常の判断能力を身実施し物で実施し物で実施し物で実施し物で実施し物では一年度が10年度 132を行う(予定)。 18日本 の小児で)を活用し強い 全所見を実際に提示しないのでは、事の考を もながらによって、一番考を 10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工町円増収割断の10人工工円増収割断の10人工工円円増収割断が10人工工円円増収割断が10人工工円円増収割断が10人工工円円増収割断が10人工工工円増収割断が10人工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	取り組み、医師である指導者の確
	地実習方法 の工夫点	ち合わせを依然し を を とし の で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	、秋一した実質ができる。 美性疾患の継続原の高 だいる ・デーションする、第1役員 第2役局は老力でている。 について記録し、思うを1 ボース・パース・パース・パース・パース・パース・パース・パース・パース・パース・パ	対象が学べるように、特徴ある実 できるように一人の学生が複数の は一般原映で基本的な診療のス 、診像所など在宅や施設の診療 を理するとともに、14週間の実習で 5DM 高血に、COPD含む)をとりあ ースレポートにまとめるように課題を	ち合わせを根だす。 2) が設定はなる 3) 実際機能である。 3) 実際機能である。 4) 低活力、する。 4) 低活力、はない。 50 である。 50 でもな。 50 でも。 50 でも 50 でも	、就一した実習ができる。 健性疾患の健康性質 あるブライマリケアが実践 の関係を のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	有対象が学べるように、特徴ある実 まできるように一人の学生が複数の はは病院で基本的な診療のスキル 万下で、在宅や施設での診療の実 整理するとともに、14週間の実質で る気管支端息、1型幕床病、在宅 る気管支端息、1型幕床病、在宅
E A	について	評価の有無	194者	<b>自</b>	詳価の有無	評価者	<b>学道方法</b>
10.7	-	4		学生の自己評価、OSCE(客観的 能力試験)、OSCE以外の技術	*		学生の自己評価、OSCE(客観的 能力試験)、OSCE以外の技術
	地実習前	-	Bon WALL BUILD		E 20		
Ħ	地実習前	#		チェック、筆記試験、レポート(事例 学生の自己評価、レポート(事例評	4		チェック、筆記試験、レポート(事) 学生の自己評価、レポート(事例

	1418-8		A-3大阪府立 森護学研究制			A~4大阪府立 脊護学研究	
153	体制と指導方法						
1	指導者要件		- 4			— 有	
	医師	血肿科教授	AND THE PARTY OF T			<b>疫者教育に携わっている</b>	
	<b>410</b> 00	思位量症因者者	様専門者提問または大字	统急性复促患者看提CNSコース條了生	がん看護専門	看護師または当該病検部 立場にある看護師	6長、あるいはそれと同等の能力の
į.	その他の職種				なし(予定)		
() 演習時	拒導体制と 指導方法	が判断を述べ、 果、挿管・抜管 しない。 ICUにおけるが コース修了生で もと看護を実施	麻酔科教授の指導のも を院生が行うことは患者 受け持ち患者の看護につ であるICU要護師長に看し	、ICUに本鉄する原幹科教授に廃生と実施する。保険長と結し合った総 と実施する。保険長と結し合った総 の同窓を得ることが関しいため実施 いては、急性・重症患者者護CNS 部計密を報告し、 <sup>電</sup> 護師長の指導の おける者護は、急性・重症患者者	判断と指導 看護師:包括的 判断、包括的 評価(予定)	4指示のもとで行う疾行為	ついて医学的観点からの妥当性の まついてのアセスメントの妥当性の 実施についての者 護的観点からの
	振導者の要件 医師						
	看提65						
1	その他の難種						
21		なし(前期に料	きて済み)				
<b>路地実習時</b>	指導体制と 指導方法						
AE.	議場質量の方法		医生理学士 直接转换机	の折導のもと兵庫医科大学麻酔科	. WIE OUT A	(CE 持事之) 原 (G) (A)	(るように、発揮上の問題解決の針
		所有の研修医児 また、演習開始 ガイドラインの等	月シュミレーション人影を 前に、清智で実施予定の 学習、及び精理器心臓血	使用したACLSを行った。 )医行為に関連する医学系学会の 管外科で用いられる薬剤・結血管 異以外に特別に追加した。	国の中に医行。 ・患者の安全の 把握、医行為を 果を 予測し、	為を明示する。 対理保及び適切な医行為 行ってよいかどうかの判 指導者に伝え、その場で の整理ができるように、S	を提供できるように、患者の傷態の 断、医行為によって期待される成 商時フィードバックを受ける。
	清智方法 の工夫点				報、0客駅的作	14般、A.アセスメント、P.計 及び希提実践について、	画と実施)で記録し、実施後の評価
44.	客の工 を を で を で で で で た た る に る た る た る た る た る た る た る た る た		11高春	超區方法	報、の客観的性をする。 ・行った医行為	<b>144、Aアセスメント、P計</b> 及び看護実践について、	画と実施)で記録し、実施後の辞儀 信保検計会を関値する。
u Pa	済の工工 活の で 変を 変を 変を 方と を 変を を 変を を 変を を 変を を 変を を	評価の有無   有	上海查 医统(组织指導者)	評価方法 OSCE以外の技術チェック	報、の客観的性をする。 ・行った医行為	<b>144、Aアセスメント、P計</b> 及び看護実践について、	画と実施)で記録し、実施後の評価
	演習工夫点 変更大き点 を変工 大点 である。 は、 である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	「許価の有無			報、の客観的性をする。 ・行った医行為	<b>144、Aアセスメント、P計</b> 及び看護実践について、	画と実施)で記録し、実施後の辞儀 信保検計会を開催する。

	nue		A-5 保健	5岡山大学大学院 学研究科(がん)
18.0	体制と指導方法			
-	指導者要件 医師	学位を有する医師である	5ce	4
	相理師	修士以上の学位を有す	る養護師であること	
1 演習時		担当導行を対して、 担当導力と、 を表して、 をまして、 を、	り指導責任者は演習を行う所書の電腦経 実践が人場製庫門電貨等を貢献権を受 漢習の目的1【漢書の方法】にそって、漢語 法保証するものとして字生に的者し、スーパーバス 様法を受ける患者とその家族への電镀来 学療法署度における電貨長の実践指列 門電援節の役割と機能について考覧する。 実践し記録する。 以下のことについて実践する。 泉の予防・早期発見・早期対処 以しやすい。急性症と解験の明確にと解決のための電貨 での問題点の明確化と解決のための電貨 での問題点の明確化と解決のための電貨 を表していると標準を の問題点の明確化と解決のための電貨 を表しているの問題点の明確にと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確にと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確にと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確にと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確にと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨 を表しまる。 の問題点の明確とと解決のための電貨	2種を行い、その業務を通して把握した患者の状態・反応・行動をアセスメントを作成し、作成した実践指針の妥当性を検討し、それらを通して化学療法者・別など)に対し、一定期間(3日間)選擇の指導責任者である副者護師長の指導・ 早期対処だけでなく、仕事等含めた日常生活を送るために必要となる患者へ 運動
_	指導者の要件	その他の職種・該当者を	はし (平成23年度の予定)	-,
	3585	学生が担当する患者の	主治医、関連部署の医師	
	# 15 64	がん看提専門看提師		
	その他の戦権	15当者なし(平成23年月	BRITAL STATE OF THE STATE OF TH	自当期署籍部長もしくは業績締長、直信の指導者は実際病機者護師長および
臨地実習時	指導体制と 指導方法	して学生を各海洋する。 北海方法:各計海洋なの ・看護師長:実質施動長 ・かん神護球門骨護師の ・かん神護球門骨護師の ・かん神護球門骨護師の ・が上がまためのプレゼンテ ・利日目が長 ・リ実習に対する企画・行 ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・列車目に対するで ・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー	具体的役割は以下の通りとする。 の概要等含めたオリエンテーションを行う ももしくは着援師長 実管病様メンバーへ学 け、必要に応じてアドバイスする。20気づい ーションに参加し、がん者援専門者護師の 医営・評価に関する責任を負う。20実を別様中におけ、その異任を負う。40実際別様中におけ、その異任を負う。40実際別様中におけ、その異任を負う。40実際別様中におけ、その異任を負う。40実際別様中におけ	研究科が必着技専門者提前教育課程専任教員とする。これら4名が連携・共同 生生を紹介する。 いたことを学生にフィードバックする。3)まとめとして行う定期的カンファレンスお の視点からアドバイスする。4)提出された記録物に目を通し、指導する。 8位記定に対する最終責任を負う。3)実管施設が必要提専門者提師指導者と 1る学生の実管において、学生を指導・支援・支持する。5)実管にかかわる必要 の責任を負う。6)実管全体を享敬し、必要に応じて実管施設が必要提CNSと連
75	・臨地質賞の方法	PITE-THE THE	カデーカムと保証的に特定の大智を達/化	を力、先行研究知見をリサーチする能力、それらを統合する能力が要えるような
	演習方法 の工夫点	演習を目指している。 [演習の目的] 外来化均 通して化学療法 電道に 一、電道提助の実践計 1、実践時の記録内容 化学療法 電話 提助のな たなる 電源 実践指針を 2 電 種 植 助 実践 批針の 外来化学療法 環境 の が た 実践 指針の 手 で 、 実践 指針の 手 で 、 実践 指針の を と 、 実践 指針の を と 、 実践 を と で 、 実践 を と で 、 実践 を と を と る 、 を と る 、 を 、 を と る 、 を と る 、 を と る 、 を と る 、 を と る と と る と る と る と る と る と と る と と を と を	・成法を受ける患者とその実態への看護漢 ことにより、外来化学権法者護における電 おけるがい、看護専門者護師の役割と機能 をデークとして質的機論的に分析する。21 かでも特に化学療法の有害事業の予防、 文献的考証を加えて核材・作成する。 別様価人制 実践招掛の作成過程および作成した実践排 ・実証的・強等の安当性を検討する。	g践を行い、その実践を通して把握した思考の状態・反応・行動および常族の 複複動の実践相針を作成し、作成した実践相針の妥当性を検討し、それらを
	4地実習方法 の工夫点		を有するがん患者を複数を受け持つ予定 粉像護をしたうえで、実置内容について公)	Bにしている。 関プレセンテーションを行い、多職権からの意見・思想をきき、多職権間でディ
	質について	評価の有無	样菌者	<b>幹通方法</b>
	臨地宴習前	無		
	難地実習前 強地実習後	- 4	看提教員看提師(延庆指導者)	学生の自己評価。レポート(事例評価等)、口頭試問

- 1	看頂師	精神者提CNS			老年電視を専門	とする者	
1 演習時	その他の職種 指導体制と 指導方法	1. 「精神療法演 遊籍におこし、デ (臨床心理士)の 患者への精神機 2. 「精神科ケー ケース・マネジメ	しど会議システムを使っ )定期的な指導のもとに、 技法について教授している。 ス・マネジメント演客」で ・シトの過程を、スカイブに 足進するとともに、学内の	確立の指した患者への精神療法を すて、国際基備教大学大学院教授 成合失調症、気分譲害、人格疑言 ち。 は、精神会談での事例を問いましました。 は、精神会談での事例を問いました。 の教員(CNS)により毎週指導を行い、	の中で当該医行 が互いに実施す	う為について解説を行い	4の高齢者健康生活評価法の鎮積ながら、実技については学生剛士
	指導者の妻件		有			<b>4</b>	
	医酚	精神科医			高齢医学を専門担当する者(予	とし、当研究はにおいて	高齢者健康生活評価法の顕義を
	看 15 8市	精神者ほCNS				りとするもの(予定)	
	その他の戦権	-			-		
2鹽地実習時	指導体制と 指導方法	2. 菊塔・海湾・海湾・海湾・海湾・海湾・海湾・海湾・海湾・海湾・海湾・海湾・海湾・河湾・河湾・河湾・河湾・河湾・河湾・河湾・河湾・河湾・河湾・河湾・河湾・河湾	害の患者を2-3例ずつ受い。 ルフケアの査定を行い、 と、指導教員が持機法に ののと関すた疾病管を指導法に いる、また疾病管を 技術神科診断、処方されの 感力と必要とされる場所が でわないの解析に でも物変の解析の事例に る。またこれらの事例に る。またこれらの事例に	は急性期治機の機で総合失順に受け付持ら、面が開神状態の否定に が要とされる表すの精神状態の否定に が要とされる表す情神科ケース・マまたが ついては、指導教員(CNS)の時余失順 では、2回目以降入院の院合失順 では、2回目以降入院の院合失順 では、2回目以降入院の院合失順 では、2回目以降入院の院合失順 では、2回目以降入院の院会失順 では、2回目以降入院の院会 では、2回目は では、3回目は では、3回じは では では では では では では では では では で	、ある指導者が学生の実施に当から委託された 医行為実施後、 を受ける。 (以上、予定)	生にモデルを示す。 当たっては、必ず医師です 医師が同席して指導する	実施する医行為について、医師で ある情味者又は医師である情味者 ある。 ついて医師である情味者から指導
*	・職地実習の方法			を得てテーブ録音し、遅結におこし			触診、聴診、測定等を互いに実施し
	演習方法 の工夫点	せの資料をもと ロールブレイ、R るよう工夫してい	コールブレイを段階的に	っている。またSPの参加、シナリオ・ 実施し、理論に基づいた実践ができ			建業者の所見と興業者を見するCD ぞれ所見の解釈と偏悲に伴う治復
	塩地実習方法 の工夫点	がら、患者の類の類のの際。 の所できる。 を持ちると、 を持ちいる。 をもないる。 をもない。 をもない。 をもないる。 をもない。 をもない。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな	神状態の査定、セルフク5 5 でまらメントの判断と5 6 でまめ、指導教授が定 6 では、入院題者だけで と継続して面接し、精神 6 付分析を精神和医を託 の精神神秘診断、処方、新 の精神神秘診断、処方、新	受け待ち、前様の看護師と連携しな でア・必要とされる看護かアと退院域 展開、精神療法・認知行動法が実 期的にスーパービジョンを行ってい なく外来の患者を精神料医とともに 科診断の妥当性、同精神毒の配子 ようにしている。さらに、「事例ごと よるで行い、また学生のグループ師 に来の判断を必ずが保守を開きた また実習の最中にも途中で助言が	外来での高齢* (予定)	†持ち解(不定) 費に特徴的な網想の判断	iと治療法の選定についての検討
		1			4.5		
3.67	強について	詳値の有無	1761	<b>評価方法</b>	経価の有無	详值者	持備方法
	<b>強について</b> 臨地実習前	- 評価の有無 有	評価者 医師(教員), 者頃教員	学生の自己評価、OSCE以外の技術チェック、兼記試験、レポート(事	評価の有無 有		詳価方法 学生の自己評価、その他(事例検 討)
	Various de la Company		Vennes and Warranger Marine and	学生の自己評価、OSCE以外の技 術チェック、筆記試験、レポート(事 例評価等)、口頭試験			学生の自己評価、その他(事例核

A-6指本大学大学院 保健学教育部(精神)

け収8 1損導体制と推導方法 指導者要件 医師

看護師 精神者提CNS

A-7度度義塾大学大学院 健康マネジメント研究科(老年)

高齢医学を専門とする者

4

100	THE		A-8高知女子 看護学研究				(子大学大学院 究科(老人)		A-10高知女 報題学研究	
1.184	体制と指導方法	-			1000				1-20	
	指導者要件 医師						有		*	4 in to 11 - 1 - 1
	群!!!! 8市	-27	- C		卓越した	日日実践に励する2	-バービジョンのできる大学院教員			
0	その他の腕利				活導者 老人發起 教員	「老人看護展開設 「学実践演習四代	順担当教員の内、先行する 関する事例分析を担当する			
演習時	指導体制と 指導方法									
	指導者の要件 医師						有			
		-				主治医(予定)	EMALER SULLABORIS			
	るほか				THE I	というているリーダー	医師から医行為に後る指示を175%  性師、175以美典を性師(予定)		1792	
	その他の職権		0.020.2			95	ar e			
2 臨地実管時	指導体制と 指導方法	に基づき がん薬物	実施予定	和ケアチーム医と学内 (予定)	ている名と けっている。 指の見に おりませる がある。 おりました という についる。 おりました という についる。 おりました という という という という という という という という という という	様の増援チーム 共に医師から包料 医師から、その9 はリーダー考護8 (予定) 医師から 、診断内容や指	主として当該地市の、狭し、 に所属し、リーダー又は受料 を指示を受ける。指示内容に 能と者護手ームへの連携 変は受け者ががと連携 は指示受けの際と実施報 示の意図などについて指導 がの実施を行う。			門者護師、字內者護牧
2 # 2	・臨地賞書の方法				医師の中	断・医行為の様	寿以前の段階として、実践	事例を用	いて、アセスメン	ト能力を高める。
	漢智方法 の工夫点				通してケ	ース全体. あるい 携や看護の専門	の分析を充分に行う。これを はチーム医療の中での数 性について、充分な分析力	27 27 28 24 24		
H	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	路像料0	まを受け得つことと の使用検討会への 基める予定。	、外来で医師の診療・ 参加を通して、医行為	既に現場 機を実習	iで、馬師の包括 施設として依頼し は場を受けながら	そこで主治医・リーダー看	診療料の	カンファレンスへ	と、外来で医師の診療・ の参加を通して、医行・
3 13	*COUT	B&0**	<b>以一种独</b> 物	評価方法	PECAL		詳価方法	PEONE	神通者	并值方法
	選地事習前	4	看话校员	学生の自己評価	*		at secure	# #	をほれ具	学生の自己評価
	2000年100日	#	医師(臨床指導者). 看護教員	*****	#	者)、看護教	学生の自己評価、レポート(事 併評価等)、その他(機別に評 価合を行いフィートバックをい	有	医師(経圧作用者) 単性の点、単性的 (経圧作用者)予定	学生の自己評価、レ ポート(事例評価等)
	<b>建规则</b> 了85	有	看道教員	ナ度 学生の自己評価、レ ポート(事例評価等)、 ロ頭試問予定	*	間)種別作。 長年記者	口頭試明、個人面換による	49	看護教員	予定 学生の自己評価、レ ポート(事例評価等) 予定

	EA1A E	A-11高知女子大 看護学研究科	学大学院 精神)		A-12高知女子 看護学研究	
180	体制と指揮方法					
	指導者要件 医師			臨床経験のあるオ	有	
	を は の は の は は は は は は は は は は は は は は は	Kar. m.		在宅看摄实践经验	美のある専任教員	
作漢智時	その他の難理 指導体制と 指導方法	競皮心理) 主な指導は、医師や臨床の停止には、適宜学生と面接を行い、思考の いて確認を行った。	うってもらう。 君護教員	能なりくかを行う。 はなり、 を持ている。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	エメント(心) 血管系、呼吸、 こまた。その観察とともご。 に介質状況、心理状況、 は、現僅ケアの経験の株容 について特別した。 高の関帯の関帯の程度、現代。 この状態、、長管情・のを立。 での状態、大医管情・のを立。 を行ったがしては、上記すべて 保険、単、数性の状態、の変 を行ったが、 のもとおこない。 がはこいては、上記すべて のもとは、の状態が主に、 が を が のもとないては、 にの状態、の変 のもとないては、 にの状態、の変 のもとないては、 のもとないては、 のもとないては、 のもとないては、 のもとないては、 のもとないては、 のもとないては、 のもとないては、 のものないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のをでは、 のなのなのないでは、 のなのをでは、 のなのなのをでしな、 のなのなのをでしな、 のなのなのをでしな、 のなのなのないでしな、 のなのなのなのないでしな、 のなのなのなのないでしな、 のなのなのないでしないでしないでしないでしないでしないでしないでしないでしないでしないでし	に関しては、モデル率例を用いて、心筋に の取り開きの有法と関皮)は医師が必定 及び日常生活を発生の表を関する を取ります。 を取りまする。 を取りを取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをする。
400	振導者の要件			m-1011		
	25.6%	未実施		現在機計中		
-	11 (11 6)	未実施		现在核計中		
2	その他の職種	未実施		現在検討中 現在検討中		
地実習時				į.		
-1	指導体制と 指導方法					
25	折導方法	・横棒者護学演習「については、実 せてもらいながら、地域で基をす業 のマネージントについてせんだ。 ・認知行動像活動強金については、 ・演習では、課題受護者に接取由 様子をビデオに撮影し、参加者全員 とで、そこで生じていた現象を分析し が、または、用いる可能性がある技行 た。	申録がい者に必要な資源 調報と清留を併用し行っ 者をお願いした。実施の で複聴しながら話し合うこ ていったり、用いられた技	モデル事例を用い を行った。また処理	て、医行為の必要性のスク 【、耐傷処理に関しては、シ	リーニング並びに介入方法について検討 ミュレーターを用いて演習を行った。
25	折導方法 ■地質官の方法 漢管方法	せてもらいなから、地域で暮らす精神のマネージメントについて学んだ。 ・認知行動療法勉強会については、 た。演習では、順概受調者に複駁的 様子をビデオに撮影し、参加者会員 とで、そこで生じていた収象を分析し 術、または、用いる可能性がある技術	申録がい者に必要な資源 調報と清留を併用し行っ 者をお願いした。実施の で複聴しながら話し合うこ ていったり、用いられた技	モデル事例を用い を行った。また処理 現在検討中	て、医行為の必要性のスク t、熱傷処理に関しては、シ	リーニング並びに介入方法について検討 ミュレーターを用いて清啓を行った。
35	折導方法 ■地質官の方法 漢管方法	せてもらいながら、地域で基をす業かのマネージメントについて学んだ。 - 認知行動機 法勉強会については、たた、演習では、開催要は教育を開発した。 本ででは、一般を持ちた。 - 本で、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などのできない。	申録がい者に必要な資源 調報と清留を併用し行っ 者をお願いした。実施の で複聴しながら話し合うこ ていったり、用いられた技	を行った。また姫書	て、医行為の必要性のスク t、熱傷処理に関しては、シ	リーニング並びに介入方法について検討 ミュレーターを用いて演習を行った。
AT.	折導方法 基準実置の方法 万方法 万方法 万方法 大夫点	せてもらいながら、地域で基をす業かのマネージメントについて学んだ。 - 認知行動機 法勉強会については、たた、演習では、開催要は教育を開発した。 本ででは、一般を持ちた。 - 本で、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般を受け、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などの、一般などのできない。	申録がい者に必要な資源 調報と清留を併用し行っ 者をお願いした。実施の で複聴しながら話し合うこ ていったり、用いられた技	を行った。また姫園	て、医行為の必要性のスク 【、射傷処理に関しては、シ 計傷処理に関しては、シ	リーニング並びに介入方法について検討 ミュレーターを用いて演習を行った。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
A S	新編集 方法 法	せてもらいながら、地域で基をす業がのマネージントについて学んだ。 - 認知行動機活動強会については、 主義では、異義受異者に提取曲 様子をビデオに撮影し、参加者全員 をで、そこで生じていた現象を分析し、 または、用いる可能性がある技力 た。	申請がい者に必要な資源 規載と言言を併用し行っ 者をお勧いた。実施の で視聴しながら越し合うこ でいったり、用いられた技 所等を明らかにしていっ	を行った。また処理	8、射傷処理に防しては、シ	ミュレーターを用いて演習を行った。
No.	折導方法 事権実置の方法 万方法 で方夫 大点 で方夫 でうして	せてもらいながら、地域で書きす前かのマネージントについて学んだ。 ・認知行動機活動強会については、 に満習では、開観受異者が記録が 様子をビデオに撮影し、参加者全員 をで、そこで生じていた現象を分析し、 が、または、用いる可能性がある技力 た。	申請がい者に必要な資源 規載と言言を併用し行っ 者をお勧いた。実施の で視聴しながら話し合うこ ていったり、用いられた技 所等を明らかにしていっ	を行った。また処理	8、射傷処理に防しては、シ	ミュレーターを用いて演習を行った。